

# 令和3年度 岡山県立岡山操山高等学校(通信制課程) 学校経営計画書

令和3年4月1日

## ○本校(本課程)のミッション(使命、存在意義)

- |   |
|---|
| <p>(1) 唯一の県立通信制高等学校として、高等学校教育を受ける機会を提供する。</p> <p>(2) 単位制の特色を生かして、多様な学習ニーズに対応する。</p> <p>(3) 個性豊かで社会に貢献できる人材を育成する。</p> <p>(4) 「教育目標」として、次の3項目を掲げる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 自ら学び、自ら考える力を養う。</li> <li>2 他人を思いやり、自分を大切にすることを養う。</li> <li>3 自らを律し、社会に貢献する態度を養う。</li> </ol> |
|---|

## ○内外の環境分析

(校内について)	
<input type="checkbox"/> 学校の特色 <ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな入学動機や学習歴を持つ生徒、学校不適應の生徒など、多様な生徒が在籍している。</li> <li>・自分のペースで学ぶことが可能で、学び直しや新しい自分の発見ができる。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 内部的課題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な学習ニーズに対応した教育システムの構築が求められている。</li> <li>・単位修得率の向上を見据えた自己管理を促す指導と支援体制の充実が求められている。</li> <li>・転入生の増加に伴い卒業後の進路選択に向けた指導と支援が重要になっている。</li> </ul>
(校外について)	
<input type="checkbox"/> 外部環境 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒、保護者、中学校、高校等から、学び直しのできる学校として期待されている。</li> <li>・通信制課程に対する一般の認知度が低いことから、生徒は通学等への支援を受けにくい。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 外部的課題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者や一般の方から、通信制課程及び本校教育に対する理解や協力が得られるように、必要な情報を公開する。</li> </ul>

## ○ミッションの追求を通じて実現しようとする本校(本課程)のビジョン(将来像、目指す姿)

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 単位制の特色を生かし、多様な学習ニーズに対応した教育システムを備えた学校</li> <li>(2) ICTを利用した教育支援のしくみを備えた学校</li> <li>(3) 教職員が、生徒に積極的に関わる熱意を持ち、自己研鑽に取り組む学校</li> <li>(4) 多様な生徒に対応した添削指導・個別指導の充実した学校</li> <li>(5) 生徒の個性を生かし、社会に貢献できる人材を育てる学校</li> <li>(6) 情報公開を適切に行い、説明責任を果たす学校</li> </ol> |
|---|

## ○本年度の具体的な学校経営目標

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 新課程科目の研究を通して学習指導の改善を図る。学習状況を通知・確認する手段の研究を進め、生徒の自己管理を支援する手段の充実を図る。</li> <li>(2) 保護者や、中学校、前籍校との連携により得た生徒情報を校内で共有し、的確な生徒指導及び支援を行うことで、基本的な生活習慣を確立させ、いじめ等の問題行動の早期発見と早期解決を図る。</li> <li>(3) ルールやマナーを尊重する指導等により社会性の向上を図るとともに、生徒会活動や特別活動等における自主的・主体的な活動の促進を図る。</li> <li>(4) 「進路の手引」を有効に活用し、キャリア教育の視点を踏まえ、進路意識の高揚と希望に応じた進路指導の充実を図る。</li> <li>(5) 生徒・保護者や一般の方から本課程への理解と協力が得られるように、学校HPや「操山通信」の充実を図ることで情報公開を適切に行う。</li> </ol> |
|--|